夏号 (一社)神事協よこはま

2015.7. No.4

一般社団法人　神奈川県建築士事務所協会　横浜支部
http://www.kkj-yokohama1.jp
E-mail : yokohama-shibu@j-kana.or.jp

Contents

総会を終えて…02
総会記念講演…02
第1回作品展に関わって…03
小さな建築の多様性…03
マンション・団地再生コーディネーター派遣が動き始めました。…03
一般社団法人神奈川県建築士事務所協会　横浜支部組織図…04
神事協「住・緑・家」プロポーザルコンペin横浜…04

総会を終えて

支部長　小渡　佳代子

総会にて支部長を拝命いたしました再任の小渡です。皆様方のご協力に感謝申し上げ、今期も宜しくお願い致します。横浜支部は日事連の憲章を基に、事務局体制や支部組織の構築、神事協（本会）との信頼関係の構築と連携、支部事業の創設などに力を注いでまいりました。27・28年度は、支部の設計事務所としてのあり方を「いい建築をつくる」を念頭に活動を進めていきたいと思っています。

本格的な人口減少、少子高齢社会の到来、低炭素化や地域の活性化、空家活用なども深刻です。支部では横浜市の住生活基本計画を推進する「豊かなくらしと住まいのデザイン相談室」を市と連携し、多様なニーズにお応えする経験豊かな男女会員がペアーになってマークイズで対応しています。又、若手事務所と高齢化していくベテラン事務所の連携等を模索しながら、仕事の幅を広げ、担い手の育成を図ります。地域の活性化などの問題を、設計事務所が得意とする能力を発揮する機会と位置づけ、「自助」を基本としながらも「共助」を育むことのできるコミュニティの醸成に寄与していきたいと考えています。

一方、約770社の建築士の集まりである本会が持つ力は、事業支援の様々な企画や情報提供、そして委員会活動を展開し、支部会員のニーズに繋がるよう、オール神事協体制の一翼を担う横浜支部として本会の活動に協力・参加をしていきます。技術の追求だけでない「いい建築をつくる」ために様々な連携を深め、設計事務所として豊かな人間関係がうまれたら嬉しいです。

総会記念講演

「今、建築をどうつくるか」住宅から公共建築まで

相談役：名取　邦亨

平成27年度横浜支部総会が滞りなく終わった後、プログラムは建築家・大宇根弘司氏の講演に移った。前川事務所で師匠の建築感を身に付けながら、一方ではその後の建物の状況と社会との繋がり方を観察し、課題を自身のものと捉えてその後の活動に持ち込んでゆく設計に対する真摯な姿勢は、会場の聴講者を虜にしたものだった。何よりも、スター建築家として生きるのではなく、建築物が醸し出す都市空間についてそのディテールを依頼者に説明し、都市の50年、100年の歩みを建築物がリードしていくべきことを理解してもらう活動は、その話を生で聴いた私自身にとって衝撃の思いであった。

公共建築物を多く手掛けられている大宇根さんは、いつも冷静に、現在だけを考えるのではなく、長い時間を見つめながら建築の在り方を追求して来られたようです。行政側のメンテナンスへの考え方を問い続けて来られた答えが、設計者自身が悩まなくてはいけない。それが責務だということだった。課題を持ちながらそれに挑戦してきたことでもあり、その行為は、私たちにもっと頑張れ!もっと考えろ!と檄を飛ばしているかのようでもあった。しかし、講演の終盤に街の景観写真を2枚示され、ご自身の事務所から見える都市部の建物の在り様と、住宅街の景観の話をされながら、ご不満と、誰かが解決に向かわなければならない課題だと投げかけられた。非常に率直な表現だった。私たちの設計活動は、単に建物を造ることに傾注するのではなく、建築空間に生きる人たちに、都市としての文化性や芸術性を享受してもらえるような研鑽と活動が大事だと認識を強くし、充実した一日を過ごすことができたことを、総会に出席できなかった方々に報告し、また、今回初めて講演をプログラムに組み込まれた小渡支部長に感謝を申し上げて私の報告とします。

元ＪＩＡ会長　大宇根　弘司氏

会員以外の方も多数参加しました

第1回作品展に関わって

相談窓口運営部会　星野　修司

正月気分も抜けきらない1月13日、作品展のパネル設営をお手伝いさせていただきました。会場のレイアウトや、11の作品の展示の方法等不明な点が多く、念のため、必要と思われる物を自分なりに用意して臨みました。17時から会員10人ほどでなんとか、定刻までに設営は完了いたしました。セミナー開催、その後の撤収時は、様子もわかり早々に撤収が終わり、懇親会を行いました。今回の東京ガスのショールームでの作品展は、正副支部長の尽力によるものです。集まった11の作品やセミナーにより、横浜市民への情報発信の場として機能できたと確信しております。会員の皆様の協力で、今後更なる展開を模索していけたら幸いです。最後に、設営、パネルのまとめでお世話になった佐々木さんご苦労様でした。

小さな建築の多様性

企画委員会　副委員長　梅原　義信

3月11日、大型バスに定員いっぱいの会員を乗せ、埼玉方面に「小さな建築の多様性」と題したバス見学会が行なわれました。小さな建築とはコルビジェのカップマルタン、黒川紀章の中銀カプセル、立原道造のヒヤシンスハウス、原田紀子の茅葺き小屋です。「カップマルタン」はものつくり大学の原寸プロジェクトで復元されたもので、モデュロールで設計され、現地ではものつくり大学の教授が解説して下さいました。「中銀カプセル」は2011年に開催された「メタボリズムの未来都市展」で展示されたプロトタイプが寄贈されたもので、普段見られない内部を見せて頂きました。「ヒヤシンスハウス」は立原の構想を市民、企業、行政の協調のもとに実現した週末住宅で、現地では運営委員の方の解説がありました。「茅葺き小屋」は自然素材、伝統工法にこだわり、熟練の職人と一緒に作られたもので、施主である原田さんは、あみ笠、モンペという装いで解説し、囲炉裏にも火をいれて下さいました。バスで配られたこれら小さな建築の詳細な資料、ご一緒に全てを廻って下さった講師の先生の解説もあり、空間としては小さいものでしたがその背景の奥深さが良く分かり、アカデミックで今後の設計活動に大いに役立つと感じました。

マンション・団地再生コーディネーター派遣が動き始めました。

副支部長　古居　みつ子

昨年度の支部単独事業「地域支援事業」で、団地集会所の改修相談に関わってきましたM団地。昨年度末からは関わり方が発展しまして、「マンション・団地再生コーディネーター」派遣第1号になりました。これまでの経緯から支部長、古居が対応しています。

団地の取組みの目的は、築44年の既存集会所を災害時の避難場所・高齢者の居住継続を支援する活動拠点として再整備し、団地の魅力づくりの一つとすること。委員会のメンバーはもちろんのこと、市公社をはじめ市・区役所等、関係機関の方々のご尽力・ご支援もありまして、昨年度末にチャレンジしました「横浜市社会福祉・交流拠点整備事業」の採択を見事に射止めまして（市内では本集会所を含め3か所決定）、工事費の見込みも付きました。私達のお役目は、自治会・管理組合合同で発足しました「集会所拠点運営委員会」メンバーが合意できる増築・改修計画を策定し、円滑に実施設計・施工と進め、年度末までには工事完了できるよう支援するコーディネートです。限られた予算で、管理事務所を兼ねた集会所を使いやすく・開かれた拠点にするためには、運営方法を交えながら、立場の相違を超えて一致できる内容を紡ぎだすための話し合いが重要です。

今年度は既に1回目が終了し、6月中旬に2回目の予定で進んでいます。コーディネーター派遣回数には制限がありますので、タイムスケジュールを睨みつつ粛々と進めています。

一般社団法人神奈川県建築士事務所協会　横浜支部組織図

H27・28年度

一般社団法人　神奈川県建築士事務所協会（本会）

支部長（小渡佳代子）

本会理事　本会監事
・梅原義信（企画副委員長）・磯田和良
・小澤勝美（ブロック支部委員長）
・小渡佳代子（副会長）
・白川正孝（広報委員長）
・根岸光司（業務支援副委員長-景観担当）
・廿日出頼秀（総財務副委員長）

本会委員会
・千賀浩一（総財務）
・森雄治（広報）
・遠藤吉博（ブロック）
・山口英生（企画）
・清水煬二（指導）
・加藤文一（指導）
・古居みつ子（指導）

本会専門委員会
・梅澤裕（住緑家）
・濱田幸男（住緑家）
・柳川健一（住緑家）
・佐藤恵（マンション）
・池谷徹（構造）
・古室大吾（構造）
・小澤勝美（景観）
・平山正義（景観）
・山口徹（景観）
・伊藤勉（技術専門）
・神永貞幸（技術専門）
・志村孝次（技術専門）
・堀池恒史（技術専門）
・石野貴史（青年）
・志村孝次（青年）
・月出正弘（青年）
・山口英生（青年）

本会特別委員会
・矢野武（耐震評価）

事務局委託（赤川ますみ）

支部監事（磯田和良・佐藤恵）

支部相談役（名取邦亨）・参与（大森義則）

副支部長（千賀浩一）	副支部長（森雄治）	副支部長（古居みつ子）	副支部長（山口英生）	副支部長（小澤勝美）
総務・財務	広報・ネット運営	企画業務	企画業務	支部長代理・ブロック長
・遠藤吉博 ・根岸光司 ・廿日出頼秀 ・永野正之	・梅原義信　・堀池恒史 ・白川正孝	相談窓口運営部会 ・清水煬二 ・星野修司 ・堀池恒史 ・山口英生	地域支援事業　企画事業 青年部会	若手育成プロジェクト部会 ・須永信一 ・志村亥三六 ・吉田公人
担当　：千賀副支部長	担当　：森副支部長	担当　：古居副支部長	担当　：山口副支部長	担当　：小澤副支部長
西ブロック 地区　地区長 港南地区　安田純 戸塚・栄地区　畠山圭造 旭・泉・瀬谷地区　寺田稔	東ブロック 地区　地区長 鶴見地区　浅間三津佳 神奈川地区　内藤武夫	北ブロック 地区　地区長 港北地区　市野晃太郎 都筑地区　志村孝次 青葉地区　菊池義徳 緑地区　金子泰夫	南ブロック 地区　地区長 南地区　伊藤実 磯子・金沢地区　末木和彦	中ブロック 地区　地区長 中地区　石野貴史 西地区　吉岡徹 保土ヶ谷地区　星光昭

神事協「住・緑・家」プロポーザルコンペin横浜

「新沢自治会館」デザインビルドコンペ

港南支部　柳橋　義行

この度は、公募型プロポーザル・デザインビルドコンペで選んでいただきました。初めてのことが多々あると思います。いろいろな体験を通して知識や経験を増やせる機会になればよいと思います。関係者の方々とともに、力を合わせ、協力し合いながら町内の皆様はもとより、より多くの方々から愛される町内会館にしたいと思います。

「中里長友自治会館」デザインコンペ

横浜市南区中里
設計：株式会社ナカオアトリエ
施工：港北地区会員柏倉建設株式会社
平成 27 年 2 月竣工

「東急白根自治会館」デザインコンペ

横浜市南区中里
設計：株式会社ナカオアトリエ
施工：旭地区会員株式会社北沢建設
平成 27 年 3 月竣工

「横浜市庄戸会館」デザインコンペ

都筑地区㈱アカイワデザインスタジオでは実施設計の最中です。

赤岩勝彦氏

発　行：平成27年7月夏号（No.4）
発行人：小渡佳代子
発行所：一般社団法人　神奈川建築士事務所協会　横浜支部
〒231-0032　横浜市中区不老町3-12第3不二ビル2F
TEL.045-226-3551／FAX.045-226-3552
担当副支部長：森　雄治
広報情報委員：梅原義信　白川正孝　堀池恒史
事　務　局：赤川ますみ

ようこそ　■平成27年度前半から今までに入会された事務所の方々

地区名	会員名	事務所名	地区名	会員名	事務所名
鶴　見	坂本　昌己	㈱トキワ企画一級建築士事務所	旭・泉・瀬谷	渡邉　靖	㈱ワタナベ福祉設計一級建築士事務
鶴　見	仲亀　清進	㈱仲亀清進建築設計事務所	磯子・金沢	稲毛　恒男	㈱金子設計
神奈川	木下　貴雄	㈱Kino.arch-office	磯子・金沢	本多　幹生	㈱環
神奈川	町田　政人	㈲伊郷設計	港北	稲垣　峰雪	㈱ロークデザイン一級建築士事務所
神奈川	杉崎　朋昭	㈱嘉環境設計	都筑	後藤　哲也	メイセイ二級建築士事務所
中	吉田　公人	㈱梓設計横浜事務所	西	金子　裕	一級建築士事務所Sora
中	深間　浄治	一級建築士事務所㈱神奈川建物リサーチ・センター	中	増田　成司	山木・増田総合事務所
旭・泉・瀬谷	森谷　譲二	森谷建築設計事務所	ブロック長さん・地区長さん新入会員です。宜しくお願い致します。		

退　会

退会日	地区名	事務所	氏　名	〒	所在地
2月14日	南	(株)武工工務店	武藤　博之	232-0064	横浜市南区別所7-9-20　ハイツエクシード2-205
2月28日	港北	一級建築士事務所Kプランニング	桑原　正	223-0053	横浜市港北区綱島西2-11-24-506
3月31日	緑	COLA建築設計コンサルタント一級建築士事務所	佐藤　光良	226-0027	横浜市緑区長津田1-6-1
3月31日	鶴見	有泉建築設計事務所	有泉　征二	230-0051	横浜市鶴見区鶴見中央2-2-4-509
3月31日	中	東京ガスエコモ横浜関内㈱	杉浦　誠	231-0033	横浜市中区長者町4-10-10
3月31日	旭・泉・瀬谷	一級建築士事務所㈲木村設計室	木村　惇一	246-0031	横浜市瀬谷区瀬谷6-20-5　ﾋﾞｯｸﾊﾞﾝ瀬谷西館E-205
3月31日	旭・泉・瀬谷	幾田一級建築士事務所	幾田　悠康	241-0005	横浜市旭区白根6-39-1

会勢報告　平成27年6月30日現在

鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭・泉・瀬	磯・金	港北	緑	青葉	都筑	戸・栄	合計
21	27	28	46	15	13	6	18	15	23	9	12	13	22	268